

平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	国際観光戦略モデル事業		担当部局庁	内閣府政策統括官(沖縄政策担当)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21~22年度		担当課室	企画担当参事官室		企画官 和久屋 聡		
会計区分	一般会計		施策名	9. 沖縄政策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法		関係する計画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>沖縄県ではビジットおきなわ計画を定め、平成28年度に外国人観光客100万人を目標にしているところである。しかしながら、沖縄への外国人観光客は平成21年度においては24.6万人となっており、その増加を図ることが課題となっている。</p> <p>本事業は、平成21年度に構築した沖縄県の海外重点地域(台湾、韓国、中国、香港)の戦略モデルに基づき、各地域におけるプロモーションを実施するとともに、新規市場からの誘客促進を目指し米国を中心とした事業実施、今後増加が見込まれる中国人個人観光客の受入体制の整備を行うことで、外国人観光客の誘客促進を図り、ビジットおきなわ計画の達成に寄与する。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>沖縄県の海外重点地域や新規市場におけるプロモーションを実施するとともに、今後増加が見込まれる中国人個人観光客の受入体制の整備を図り成長市場の誘客増加を図ることで、課題となっている外国人観光客の誘客促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成21年度に構築した戦略モデルに基づき、海外重点地域及び新規市場におけるプロモーションの実施 中国人個人観光客の受入体制の整備 <p>実施主体: 沖縄県 補助率: 2/3</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	0	0			
		繰越し等	-	0	0			
		計	-	50	35			
	執行額	-	50	35				
	執行率(%)	-	100%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(28年度)
	沖縄県における外国人観光客数		成果実績	万人	-	24.6	28.3	100
			達成度	%	-	25	28	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	プロモーションセミナー参加会社数		活動実績(当初見込み)	社	-	-	55	-
					-	-	(50)	()
単位当たりコスト	0.4 (百万円/社)		算出根拠	委託費(海外重点地域(東アジア諸国)及び新規市場(米国)に係るプロモーション事業経費)/参加社数 = 21百万円/55社				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	沖縄の観光については、県のリーディング産業であり、自立型経済の構築に向けて、その振興は国の責務である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成21年度事業において構築した戦略モデルに基づき、平成22年度事業では各地域におけるプロモーション等を実施。目標見込みを上回る数の海外企業が参加し、商品造成等を行っており、沖縄観光の魅力向上、観光客数増加に寄与している。 なお、昨年の行政事業レビュー公開プロセスの結果を受けて、本件事業については平成22年度限りで廃止することとした。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>事業の効果を検証し、得られた成果を反映できるよう総合的な取組を図るべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○行政事業レビュー公開プロセス 事業番号0069 ※平成22年度の行政事業レビューでは、「沖縄における産業振興(観光)」として、当該事業を含め、3事業を一括評価。</p> <p>(評価結果) 大幅な改善を要し、一部事業の廃止を検討する。</p> <p>(とりまとめコメント) ・グランドデザインたる沖縄振興計画や観光計画との関連性、具体の目標設定の妥当性が低い。 ・個別の事業の成果や費用対効果の説明が不十分。特にセミナー、トップスクール、文化資源は廃止も含め見直しが必要。</p>			

※平成22年度実績を記入

内閣府
35百万円

補助金の交付決定

A. 沖縄県
35百万円

補助事業の実施

【企画競争・委託】
B. (株)ツーリズム・
マーケティング研究
所共同企業体
35百万円

・海外重点地域及
び新規市場での
プロモーション等
の実施及び検証。
・中国人個人観光
客を対象とした受
入強化のための
観光客向け手引
き書の作成、受入
研修会の実施、
観光地巡回バス
等の実証実験を
実施。

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.沖縄県			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
委託費	国際観光戦略モデル事業の委託	35			
計		35	計		0
B.(株)ツーリズム・マーケティング研究所共同企業体			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
直接人件費	委託先直接人件費	15			
旅費	プロモーション説明会実施等	3			
役員費	通訳費、郵送費、広告料等	6			
会場借料等	説明会会場使用料、バス賃借料等	6			
その他	消耗品、印刷費、管理費等	5			
計		35	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ツーリズム・マーケティング研究所共同企業体	・プロモーション実施、中国人個人観光客受入整備事業の委託	35	随意契約 (企画競争)	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					